

シルバー
Silver

しながわ

大型モニュメントが誕生!



何だこりゃ!大井水神公園内に「品川」「SHINAGAWA」の文字をかたどった大型モニュメントができたことを皆さんご存知でしょうか?公園利用者をはじめ、東京2020大会を契機に訪日する観光客に向け、品川のPRと品川の魅力を知ってもらおうと製作されたそうです。電車の車窓からも見え、夜間にはライトアップもされています。

現在、会員の方々が公園清掃にあたり、きれいな公園維持に努めています。今年、暖冬の影響か、一足先に桜が花を咲かせていました。桜の名所としても有名ですので、モニュメントの見学がてら花見を楽しんでみてはいかがでしょうか。

令和2年度事業計画について

事務局長

安井 裕彦

本年度は、センターの第四次中期計画の最終年に当たります。これまでの4カ年の実施状況を踏まえ、計画実現への総仕上げの年度となります。センターは23区内でもトップクラスの実績を維持しておりますが、センターを取り巻く状況は厳しさを増し、様々な課題も抱えております。以下事業計画の概要をお知らせします。

まず基本方針としては、昨年度に引き続き、

- ① 現会員数の維持及び会員増を目指し、年間を通じ多様な取組みを行う。
- ② シルバー派遣事業の展開を図り、就業機会の拡大と就業開拓を進めていく。
- ③ 引き続き事故ゼロを目指し、安全就業の取組みを継続するの三本柱といたしました。

主な事業計画

1 就業機会の確保・拡大

シルバー派遣事業を通じて就業拡大を図っていきます。都区等からの補助金の活用により実施体制の充実を図るとともに、引き続き需要の期待される保育補助事業な

どについて区内での水平展開を進めてまいります。さらに、人材不足で需要が求められている業態へも事業拡大を進めてまいります。

2 普及啓発事業

会員数については2月末現在二千四百二人と昨年度と比較して十名の減と減少幅は縮小してはいますが増に転じてはおりません。依然として楽観できない状況が続いていますので、本年も会員入会強化事業を年間を通じて実施し、勧誘に実績のあった会員や積極的な地区の労に報いる報奨等を行ってまいります。

また、入会相談会を地域を巡回して実施し、地域での掘り起しにも努めてまいります。開催日を平日以外にするなど工夫もしながら計画的に開催してまいります。地区委員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、シルバー派遣事業の進捗に従い、地区を限った会員の募集チラシの配布や新聞折り込みなどの活用も実施してまいります。

3 安全就業対策

当センターでの傷害事故件数は昨年度に引き続きピーク時の三分の一近くにまで発生件数を抑えてきましたが、さらに発生ゼロを目指し努力してまいります。そのために、今後も地道に安全パトロールの強化、一人ひと声かけ運動、つま先立ち体操の励行、KY運動の実施などに取り組んでまいります。

最後に令和2年度予算については次の通り編成いたしました。なお、収益と費用とが均衡した予算になってはいますが、厳しい財政運営は続きます。なお一層の経費の節減に努めるとともに常に費用対効果を意識した事務処理を進めてまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



年間事業目標

会員数(名)	2,600
就業実人員(名)	2,100
契約金額(請負)(万円)	124,600
契約金額(派遣)(万円)	2,000
受託件数(件)	17,000

収支予算書

科目	金額	前年比
経常収益(千円)	1,371,051	18,286
経常費用(千円)	1,371,051	13,133
当期経常増減(千円)	0	5,153

会員の皆様へ!!

「新型コロナウイルス感染症」対応について

会員の皆様が、もし次の①～④に該当する場合、左記連絡先へ会員ご本人が連絡して、医療的な相談を受けてください。

- ① 37.5度以上の発熱が2日程度続いている。
- ② 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ③ 同居の方等に、①、②のような症状の方がいる。
- ④ 新型コロナウイルスを発症された方と濃厚接触がある。

『品川区保健所』

☎03(5742)9105
平日9時～17時

『都・特別区・八王子市・町田市 合同電話相談センター』

☎03(5320)4592
平日17時～翌9時
土・日・祝日は終日

相談後、電話相談窓口での相談結果、対応内容等をお知らせください。

会員の方は就業の有無にかかわらず事務局へ直ちに連絡してください。

☎03(3450)0711
本部署事務局

☆シルバー人材センターからの紹介で仕事されている会員の方

相談内容結果により、事務局が就業先との代替等の調整を行います。
※会員同士で直接就業の調整は行わないようにしてください。

★シルバー人材センターで就業されてない会員の方

※医療機関等への入院等相談結果をお知らせください。

※就業先で新型コロナウイルスの発症者が発生した場合もご連絡下さい。

予防対策を行いながら各会員の皆様は十分にお気を付けてください。
新型コロナウイルスの予防策や感染状況等は日々更新されますので、品川区ホームページや公共放送等により正しい情報を入手してください。

傷害・賠償保険の切換え(シルバー総合保険の見直しについて)

品川区シルバー人材センターでは、令和2年度から、東京都しごと財団による「シルバー総合保険」と財団による「シルバー総合保険」から、あいおいニッセイ同和損保(株)を取扱保険会社とする「シルバー人材センター総合補償プラン」へ傷害・賠償保険の加入切換えを行うことといたしました。まず、切換えを行うに至った経緯・理由をご説明します。

従来、加入していたシルバー総合保険は、就業活動の有無に関わりなく各センターの加入会員数によって保険料が一律に決められる方式でした。傷害・賠償は本来就業活動について判断すべきではないかとの問題点があります。これに対し、新たな保険は、会員が1年間に実際勤務した日数の合計から保険会社所定の換算方法により被保険者数を算出する方式を採用し、保険料を算出しています。

この算定方法には合理性がありまじし、見積書からは補償内容の変更なしに、若干ではあります。が保険料負担の削減が可能となるメリットもあります。

また、新しい保険では、自転車利用時の就業(配付などで自転車利用時)にも賠償保険が適用になります。これまでは、センターが別の任意保険を斡旋していました

が、未加入の会員の分も含め就業時は賠償事故もカバーできる(最高1億円まで)ため、この4月から施行される都の自転車条例の改正施行(保険加入の義務化)にも対応できます。また、日常の利用のためには、保険料の負担の少ない区交通共済、都の自転車保険、自転車販売店のTSマーク保険に加入すれば済むこととなり、会員の負担の軽減も図れます。さらに、最近増加している賠償事故交渉に保険代理店からの支援があり、交渉に当たる職員の負担の軽減、早期解決が図れることも大いに期待できます。

一方、全国シルバー人材センター協会が、保険未加入のセンター救済のために新設予定の保険制度があります。賠償保険が未整備で保険料の金額も暫定的なものとなっているため、採用するのは難しいのが現状です。

なお、周辺センターでは、渋谷区、世田谷区、大田区がこの新しい保険へ切換ええる予定です。

以上のような経緯・理由により、4月から新しい保険制度への切換えを行ってまいります。詳しい点については、今後資料等でご案内いたしますのでよろしくお願いたします。

令和2年度
安全標語
優秀作品表彰

テーマ①
就業中および経路途上の交通事故防止

最優秀賞

大丈夫 気持ちのゆるみ

事故のもと

戸越地区 山岸 克己 会員

優秀賞

事故防止 いつでも

危険予知

中延地区 中井 武美 会員

指差し呼称 危険予知の第一歩

品川北地区 原田 克己 会員

テーマ②
転倒防止について

最優秀賞

その二歩 段差 傾斜に

気を付けて

品川北地区 中川 順吉 会員

優秀賞

自覚せよ 昔の自分でないことを

大井地区 細谷 洋一 会員

一寸待て 急ぐ気持ちさが 事故を呼ぶ

荏原地区 阿部 昭男 会員



写真右から
山岸克己会員、中井武美会員、
原田克己会員、中川順吉会員、
阿部昭男会員、細谷洋一会員

自転車安全講習会を
開催!!



交通総務係から4名の警察官をお迎えし自転車の安全講習会を行っていただきました。

最初に講習を15分ほど受けてから、自転車のシミュレーターに実際に乗車し、良かった点や気を付けたほうが良い点等を皆さんで考えながらのワークシヨップ方式だったので、乗車の待ち時間も苦にならず、全員が講習修了。今後に生かそうという気概が感じられる講習となりました。当日講習を行っていた品川警察署の鈴木様・及部様・時吉様・菅間様には大変お世話になりました。



最後に4月からの自転車保険加入義務化に備え、東京都の自転車保険の加入申込書もいただきました。保険にいくつも入る必要は無いですが、この機会に自分で自転車賠償保険に入っているかを確認し、未加入であればぜひご加入下さい。

令和元年度は、例年より自転車事故の発生が多くなっており、2月が丁度安全就業強化月間に当たります。そのため自転車事故を減らす取組みとして、自転車安全講習会を2月14日(金)に開催しました。本部2階の第一集会室を会場に、午後2時から午後4時まで、約30名の方が参加しました。

安井局長の挨拶、そして恒例のつま先立ち体操を中井安全管理委員長長の掛け声で行い、お忙しい中、品川警察署交通総務課

新年地区全体会の様子

● 大井東地区

1月26日(日)に東大井区民集会所で開催。参加人数38名。

今では恒例となった「つま先立ち体操」加瀬副委員長の開会宣言の後、令和になって初の大井東地区新年全体会が始まりました。

和泉副会長からは派遣の取組みの説明や保育現場での女性会員増強への協力依頼などについてのお話がありました。

懇親会ではウクレレの演奏に合わせて皆さんで元気に合唱しました。ウクレレの癒される音色と皆さんの笑顔がとても印象的な時間でした。

その後、千葉副委員長の乾杯で美味しい食事と懇談を楽しみました。

最後のビンゴゲームはなかなかビンゴが揃わず、最後まで白熱したものとなりました。ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。



● 戸越地区

去る、1月16日(木)に中小企業センターで戸越地区新年全体会が開催されました。

新年号の令和になって初めての新年全体会ということで、多くの会員が一同に会しました。

岩澤会長や杉山安全管理副委員長よりセクターの取り巻く環境や安全管理について説明がなされました。

豪華な昼食を堪能しながら、会員同士の会話が弾んで和やかな雰囲気のもと、第二部として、皆様お待ちかねの演芸の部が始まりました。

喜楽会による南京玉すだれが行われ、リーダー宮地様は今年90歳を迎えるとは思えないくらい元気若々しく、お仲間と共にいくつもの伝統芸を披露して下さい、戸越地区の会員の方々から拍手喝采を浴びていました。今年も戸越地区にとって縁起の良い年になりそうな、そんな予感を感じさせるひと時でした。



● 大崎地区

令和2年1月26日(日)大崎第一地域センターにて新年全体会が開催され、過去最多の49名の参加がありました。80歳以上の方が20名、新入会員の方も9名ご参加いただきました。賑わいました。

全体会の開催を告げるとともに、場を盛り上げんばかりに、勢いよくハーモニカ演奏が始まりました。春にふさわしい曲の数々を、ハーモニカの素晴らしい四重奏のハーモニーに合わせて参加者全員で合唱。アンコールもあり、計7曲が披露されました。その後も皆さんが大好きなカラオケに興じ、ビンゴ大会では嬉しい景品をゲット。大盛況のうちに幕を閉じました。



大崎地区では会員数が2019年度末235名。この一年で15名の増加となっています。退会者での減少分を加味すると25名の入会増です。地区委員の頑張りや新聞折込などの効果もあり、退会者を上回る入会者を得たのです。センターでは、今後も大崎地区の会員増加活動に大きな期待を寄せています。

地区委員会探訪 (品川北地区)

品川北地区は、北品川1〜6丁目、東品川1〜4丁目の範囲、会員数は約300名の地区です。地区委員は14名で、各地域ごとに15〜30名の会員をカバーしています。

地区委員は、シルバー人材センター本部及び地区委員会の行事を支援、開催すること。また、定時総会議案書、広報誌「シルバーしなかわ」等を配付し、情報の共有化、会員の連携を図ることが役割です。

ここでは、活動の一端を紹介するため、12月26日の品川北地区委員会の様子をお話します。夜の7時、北品川シルバーセンターの1階和室に委員が集合。会議は、地区委員長連絡会の報告に始まり、野口理事、和泉副会長の理事会等説明、原田副委員長の安全管理委員会報告と続きました。

次に、本日の主要議題である時節の行事等の準備打合せです。新年全体会の参加申込集計と各委員の役割分担を決め、さらに、4月に開催予定の日帰りレクリエーションでは、旅行者提案の「伊豆方面へのいちご狩り」の内容、見積等を子細に検討。これを決定としました(後日新型コロナウイルス感染防止のため取止め)。最後に、シルバーしなかわの配付準備と続き、慌ただしくも会議は終了。時刻は午後8時を回りました。



(後列) 小倉委員 蔵満委員 横山委員 三ツ谷委員 新井委員 原委員
(前列) 古賀委員 原田副委員長 大坂副委員長 金井副委員長 中川委員長 和泉副会長 戸川監事 野口理事

準備万端の新年全体会は、1月19日(日)品川第1地域センターで、会員52名が参加、大盛況のうちに終了しました。

ここ2年間の夏期全体会、新年全体会を振り返ると、4回中3回以上出席した会員が46人いるのに対し、222人の会員は一度も参加していない状況です。この意味を考えながら、参加者数の底上げを図れるよう今後とも努力していく所存です。(担当 中川 順吉)

地区委員会探訪 (大崎地区)

大崎地区の2019年度末の会員数は235名。この一年で15名の増加となりました。病氣、退会等での減少分を加味すると25名の入会増です。会員構成は、男性115名、女性120名で平均年齢は72・5歳です。また地区委員は13名で内訳は、男性5名、女性8名となっています。

年8回の地区委員会は年度初めに年間計画表を作成して配付。委員会開催時は事前に議題を作成し、会議進行の効率化を図っております。

また、日帰りレクリエーションを支部で行う場合、委員数名で下見をして決めております。今年4月17日の開催を予定して、1月に下見をいたしました。新型コロナウイルスの関連から中止となったのは誠に残念です。

次は、LINE大崎支部委員グループ運用についてのお話です。昨春秋より数名で委員会の連絡にスマホのLINEを活用するテストを行ってきましたが、とても有効なことが確認できました。年末には、LINE大崎支部委員グループを立ち上げ、全面展開いたしました。急なお知らせなど委員長からの連絡や全体会の周知事項などに有効活用しておりますが、他にもいろいろな利用方法や省力化が可能ですので他地区

でのご活用をお勧めします。

最後に、支部委員ラベルの採用についてご紹介いたします。全体会などの申込書配布の際、各委員は配布枚数分ご自分の氏名、電話番号などを手書きする手間が掛っています。ゴム印による省力化も考えましたがコストの安いラベル方式を採用し配布物と同時に各委員に印刷ラベルを支給。申込書にラベルを貼り付けるだけにしましたが、これも委員には好評です。(担当 新山 春一)



(後列) 刀谷委員 室井委員 佐々木委員 奈良委員 白石委員 田山副委員長 若林委員
(前列) 古川委員 川名副委員長 新山委員長 門馬理事 倉本委員 宮川委員

体験のついで 2月23日開催

2月23日(日)、午前10時から午後3時まで、品川区シルバー人材センター本部にて体験のついでを実施しました。

新たに、スマホ・タブレット体験や洋服補修班による小物作成・内職体験も行ない、会員・非会員合わせて80名近い方々が来場され、大盛況でした。

今回は現在募集している仕事の一覧表をもとに相談を行ない、シルバー人材センターを知ってもらおうとともに、入会促進に繋がるような取組みを行いました。

ご協力いただいた会員、関係者の皆様改めて御礼申し上げます。

会員数は、かつての規模に戻るまでにはまだまだ足りません。これからも引き続き会員募集を行ってまいります。

お友達やお知り合いにぜひともお声掛けいただき、最寄り事務所をご案内ください。ご一緒の来所も大歓迎です。

働くことで仲間づくりや社会参加、そして健康寿命を延ばしてまいります。



会員さんの声

横断歩道での危険について

K.Y.会員 中延地区

先日、信号が青だったので横断歩道を渡り始めると、すぐに信号が点滅。周りが暗くなっていたので、何とか渡りきろうとほんの一歩駆け出すや、すぐ転倒。受傷し病院を訪ねると、「右下顎(あご)関節突起骨折」という診断を受けました。いつもならこんな目に遭うことはないのにと悔やまれましたが、これも私の不注意です。

ですが、明るくなってから改めて現場を見てみると、そこは白線が三本完全に消え、他にも消えかかる所もある。さらにアスファルト部分は削れて段差になっており、私が躓いたところは一番深いところだったので。こういう場所こそ、危険だと思いました。

今までだけが他人事でした。改めて、センター発行の「センター通信」「シルバーしながわ」を読み返すと、実になるすばらしい内容が載っています。会員の皆さんもぜひ、今後は自分の為だと思つて広報を読んで下さい。

昼間の明るい時から危険な道は無いかと点検しながら歩いて下さい。「転倒」「けが」をしない為に。

会員さん趣味のコーナー

高齢者作品展 金賞

品川北地区 高橋 会員

令和元年度高齢者作品展で、ランプシェード(写真)を出展したところ、嬉しいことに金賞をいただきました。

陶芸は25年前くらいに息子の高校でのPTAクラブで始め、今は南大井文化センターでサークルを作つて作陶しています。

元々、モノ作りが好きだったので当時は高校の先生に習い、今でも月1回は専門の先生に習っています。

陶芸の魅力は無心になれること。思い描いた通りに完成しない時は、次こそはと今回の反省を生かし、試行錯誤して、思い描いた通りになるととても嬉しいこと。始めは食器類を作っていました。今習っている先生は飾り物が得意な方なので、動物の置物を作っています。今チャレンジしているのは象嵌(ぞうがん)技法の小皿です。

陶芸は指先と少しの腕力と想像力を使い、楽しさもあります。元気にシニアライフを送るのに、よいことがたくさんあります。皆さんもレッツトライ!



会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思つていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで

令和2年度定時総会のお知らせ

日時▶ 6月19日(金) 13時30分から
会場▶ きゅりあん大ホール

定時総会は、定款に基づき年一回開催され、令和元年度の決算の承認などがあります。重要な会議ですので会員の皆様の出席をお願いいたします。

健康診断を受けましょう！

センターの目指す「生涯現役」のためには、健康な体を維持しながら、働き続けることが大切です。無病息災に越したことはありませんが、気持ちは一病息災と思いい、年に一度は健康診断を受診し、自身の健康を確認することをお勧めいたします。

国保加入者の方は、年に一度無料で「国保基本健診」が受診できますし、後期高齢者医療加入者の方も、同様に「後期高齢者健康診査」が受診できます。

ケガをしない体づくりも重要です。つま先立ち体操を日課にしてください、病気やケガに負けない体づくりを目指しましょう。

職員の人事異動

4月1日付主任昇任

三樹 秀和

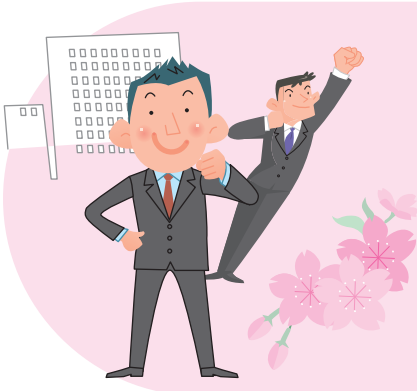
東大井主事▶荏原主任



4月1日付異動

志村 直朗

荏原支部▶東大井支所



会員総数

令和2年2月末日現在

2,402名



男 1,314名



女 1,088名

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

4月9日(木) 午後1時～午後4時

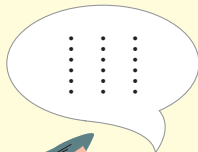
本 部 和 泉 副会長
荏原支部 朝 岡 理事

5月14日(木) 午後1時～午後4時

本 部 門 馬 理事
荏原支部 阿 部 理事

6月11日(木) 午後1時～午後4時

本 部 和 泉 副会長
荏原支部 朝 岡 理事



あとがき



本誌記事「地区委員会探訪」欄から紹介された、各地区委員会のユニークな活動ぶりに触発されて、大いに元気をいただきました。来年度の地区の取組みに大いに期待していただきます。

しかし、そんな矢先、新型コロナウイルスによる肺炎の感染拡大のニュースが列島を駆け抜けた。各地区では、感染拡大を心配されてか、新年度活動計画にも自粛の動きが押し寄せて……。誠に残念なことになりました。

この私も、会員の一人として、地区活動が晴れて伸び伸びと進められる日が一日も早く来ることを心から願っています。そして、この勇気ある自粛こそ英断だったと語られるように。

(担当理事 伊藤 一三)